

# やしろ南 PTAタイムズ

題字 6年4組 村中緋奈乃

## 見守り隊との対面式



## いつもありがとうございます

### 目 次

こんな感じでやります。  
社南小学校 PTA 役員会

心身の成長アンケート

教頭先生ってどんなお仕事?  
櫻井教頭お仕事紹介

南っ子レクリエーション、 .....7ページ  
敬老会

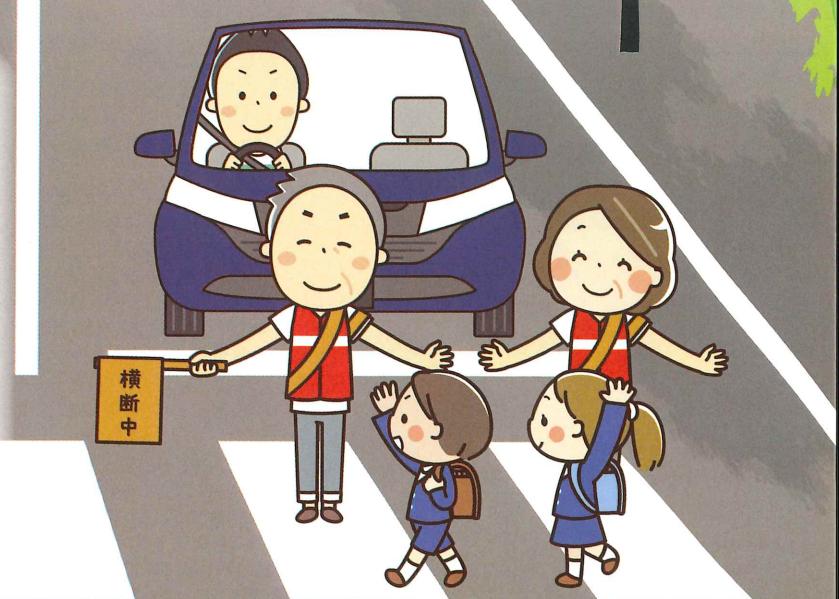
給食試食会、連合音楽会ほか .....裏 表 紙

.....2,3ページ

.....4,5ページ

.....6ページ

.....7ページ





# こんな感じでやっています 社南小学校PTA

## 社南小学校PTA会員とは？

社南小の教員と入会に同意した保護者がPTA会員となります。保護者においては、前年度まではお子様が入学すると同時に自動的にPTA会員となっていましたが、今年度より入会に同意を得る形になりました。それに伴い、より会員を意識した運営に移行していきます。

初年度の今年は、PTA主催である「南っ子レクリエーション」の入場時間を非会員（地域の人含む）より30分早くし、キッチンカーの優先チケットの発行をしました。また、「体育大会の写真販売」やその他のPTA主催のイベントなども会員のみが対象となります。

PTA会費が集まるることによって、会の運営だけでなく“学校には必要だけれど学校の予算では買えない備品”などを揃えることができます。児童の学校生活の為に、是非PTAにご協力をお願いいたします。

## PTA会費で購入する物の一例

図書室の本（会費で購入し、図書室に寄贈します）  
子どもたちが学習で使う道具  
児童会活動で使うもの（委員会・体育大会・6年生を送る会等）  
卒業証書ホルダー  
掃除用具など

## PTA会員と部員の違いは？

「会員」はPTAに入会した保護者全員のことです。「部員」は、年度ごとに会員の中から広報部、学年教育部、厚生部、補導部などの各メンバーになった会員のことと言います。

ちなみに・・・「PTA役員」とは、会長、副会長を始め、総務部長や会計、各部の部長、副部長などのことです。

## 広報部

### 広報部長 塚谷 優美

日頃よりPTA並びに広報部の活動にご理解、ご協力いただき有難うございます。

広報部の主な活動は、このPTA広報誌の発行です。年3回あり、昨年春までの「江守の里」という誌名から「やしろ南PTAタイムズ」と名前を一新しました。“学校便り”との違いを意識し、PTA会員向けの誌面ということを念頭に置いて内容の充実に努めています。

また、広報部は「なんだか大変そう」とよく言われますが、今は、実際の活動は部員さん一人当たり年2回ほどを自負しています。無理なく参加してもらい、広報部活動を通して学校や先生方のことを知り、新しい保護者同士の繋がりがでければと思います。

これからもPTA会員の皆様が興味を引くような誌面作りを心がけていきたいと思います。どうぞ宜しくお願ひいたします。



## 各部からのおいさつ

## 学年教育部

### 学年教育部副部長 吉川 真美

学年教育部は、今年数年ぶりに給食試食会を開催させて頂きました。急な開催だった為1年生の保護者さんだけにはなりましたが、50名近くの方に参加して頂く事が出来ました。また、納涼祭や夏休み中の児童玄関前の花壇の水やり、南っ子レクリエーションでの飲食物の提供などを部員さんと協力しながらさせて頂きました。



## 厚生部

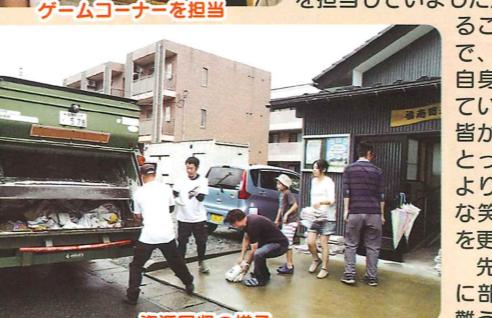
### 厚生部長 岩永 貴宏

厚生部の部長を二年間務めさせて頂きました。厚生部の主な活動は年二回の資源回収です。部員の方々、地域の方々におかれましては活動へのご協力感謝しております。

例年、各集荷場所の回収時刻が予定時刻と大幅にずれることもありご迷惑をおかけしていたかと思いますが、今回から連絡網を一新したので例年よりもスムーズに作業が行えました。ルートの見直しなども含め今後も改善していければと思います。

近年は、日々的な行事が縮小されていたためPTA活動での負荷が少ない反面、寂しい思いもありました。しかし、昨年はレクリエーションという形で数年ぶりに大きな行事を実施することができました。厚生部ではゲームコーナーを担当していましたが、常に子どもたちが集まる会場であることやゲームの台数も決まっているので、密集を避けるため一苦労でした。私自身、このような行事は初めてで何をしていいかも全くわからない状態でしたが、皆が一丸となって成功できたことは私にとって大変貴重な経験となりました。何より、子どもたちの一所懸命さや無邪気な笑顔が「やってよかった」という想いを更に良いものにしてくれました。

先生方、PTA役員の方々、副部長ならびに部員の皆様、色々とご協力頂き誠に有難うございました。



資源回収の様子

## 補導部

### 補導部長 山口 政志

当補導部では、登校時の見守り当番表を作り、会員の皆さんに旗持ち当番をして貢っています。各会員が交代で主要交差点に立ち、子供達が安全に登校できるようにサポートしています。会員の皆様には、いつもご多忙の中での活動に協力いただきありがとうございます。

私はコロナ禍での旗持ち当番しかやったことがなかったので、無言で通ってゆく子供達を見送ることしかできませんでしたが、最近は元気よく挨拶をしてくれる子も増えていい雰囲気になってきたと思います。

朝の登校時はこれから厳しい季節になりますが、会員の皆様には無理なく続けて頂ければと思います。これからも子供達が楽しく安全に通学できるように、引き続きご協力よろしくお願いいたします。



いつもPTA活動にご理解、ご協力頂きまして有難うございます。

社南小PTAでは毎月第1金曜日に役員会を開き、保護者と教員が協力しあいながら運営をしています。一般の会員さんでは見る機会のないPTA役員会を広報部員が取材しましたので、どうぞご覧ください。

2023年7月14日(金)の夜19:30分から、第3回PTA役員会が行われました。

PTA役員会は会長を軸に進められ、副会長、厚生部、学年教育部、広報部、補導部の各部長・副部長の皆さんが報告や意見交換を行っていました。

今回私は、広報部員として役員会を取材させていただきました。主な議題は「納涼祭」と「レクリエーション」についてでした。

PTA主催のレクリエーション開催については、チラシの内容確認、準備の進捗報告（6月から準備を始めている）に始まり、PTAで販売するパンや焼き鳥、子供券（ゲーム券）などの手配の外、去年を振り返り、各販売数をどれくらい増やすか、販売時間はズラすかなど、混雑になるべく回避する方法まで話し合っていました。また、キッチンカーの手配や販売物についても報告がありました。

どうしたら子供達が喜んでくれるか、どうしたら事故やトラブルなく円滑に行えるか、どうしたら無駄なく予算内で販えるか等を真剣に話し合っていました。

9月末のレクリエーションについて何か月も前から話し合っている姿が、まるで企業の企画会議のようで、その取り組み姿勢に他人任せにしていた自分に少し恥ずかしさを感じました。仕事を抱えているのは皆同じ条件であり、私も何か協力出来る事はしていかなければ…そう感じました。

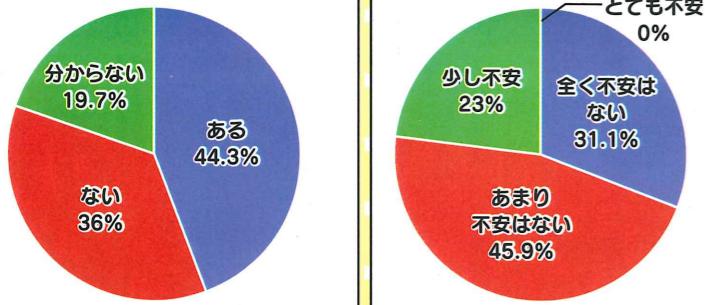
6年保護者 Yさん



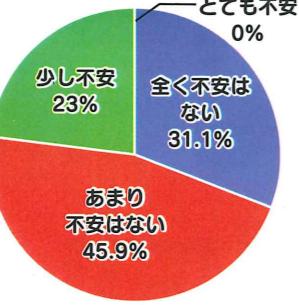
# 心身の成長アンケート

5年男子

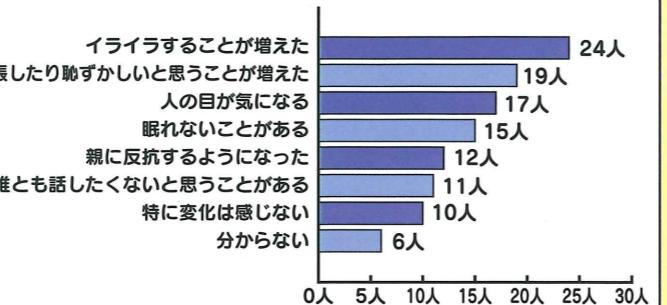
Q1 | 体の変化について何か感じていることはあるか



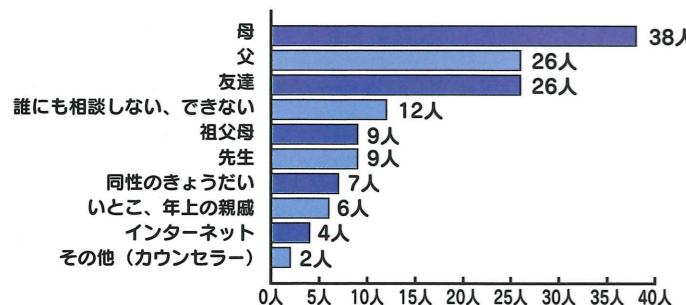
Q2 | 体の変化について不安はあるか



Q3 | 心の変化について感じることはあるか（複数回答可）

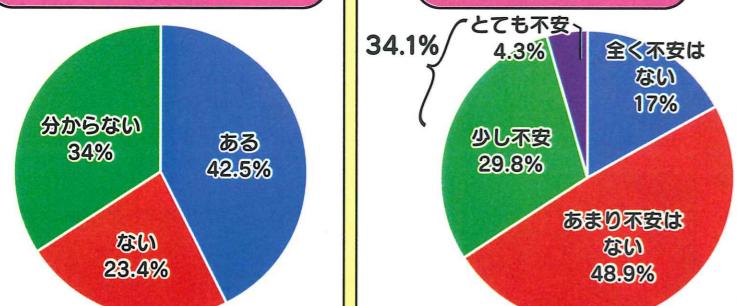


Q4 | 心や体の変化について誰に相談しますか（複数回答可）

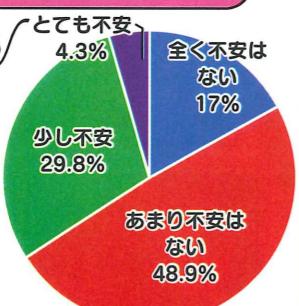


5年女子

Q1 | 体の変化について何か感じていることはあるか



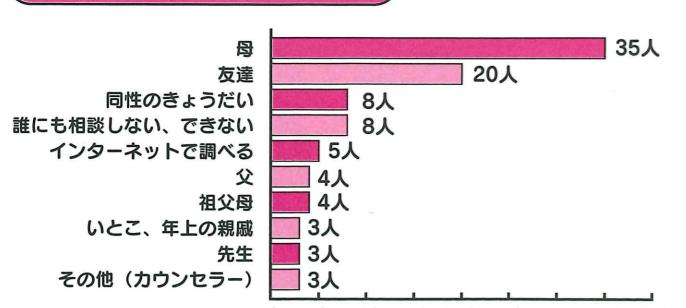
Q2 | 体の変化について不安はあるか



Q3 | 心の変化について感じることはあるか（複数回答可）



Q4 | 心や体の変化について誰に相談しますか（複数回答可）



アンケート集計 川瀬菊恵 八木はなこ

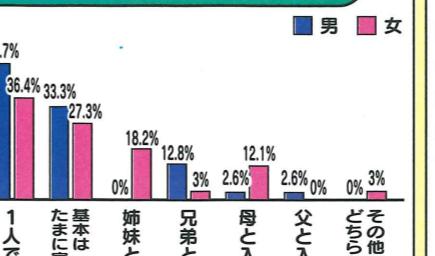
子どもの成長は、私たち保護者が思っているより早いのではないかと思う。小学校高学年から思春期前期に入ります。子どもたちの心や体に起こる変化を知り、これから思春期を迎える子供の親としてどう自分の子に接すればよいか、参考になればと思このアンケートを実施しました。

## 親アンケート

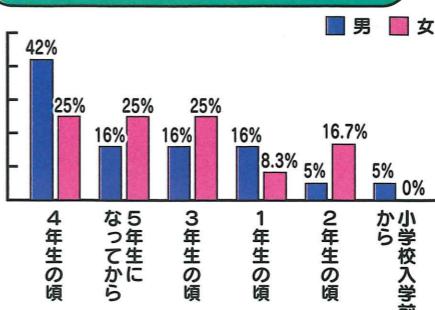
うちの子は怖がりなせいか中学までたまに、きょうだいでお風呂に入っています。入学前から1人で入ってる子もいてビックリです。

3児の母

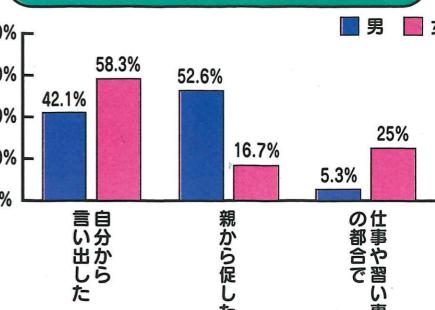
Q1 | お風呂は一人で入るか



Q1-2 | 1人で入る→いつ頃からか



Q1-3 | 1人で入る→きっかけは？



## アンケート結果まとめ

児童への「問1. 体の変化について何か感じていることはあるか」では、「ある」と答えた男子児童が44.3%、女子児童が42.5%で、半数近くが体の変化を自覚しているという結果である。一方で、親へのアンケート「問2. お風呂は一人で入るか」では、「一人で入る」との回答が男女ともに一番多いが、その時期やきっかけを見ると、男子では4年生頃から1人で入り、きっかけは「自分から言い出した」より「親から促した」が多く、男子では本人より周りが変化を意識しているように見える。また、女子では、一人でお風呂に入るようになった時期は3年～5年が25%と同じ回答であるが、そのきっかけを見ると男子とは逆になっており、「自分から言い出した」が58.3%となっており、「親から促した」の約3.5倍である。他に、児童への問3「心の変化について感じることはあるか」では、「イラライラすることが増えた」が男女ともに一番多く、女子では、2番目に多かった回答「人の目が気になるようになった」が3番目以降の回答より差がある。

## 奥出先生の考察とアドバイス



養護教諭  
奥出のぶ先生

私自身、思春期の子どもを持つ親として、我が子への接し方に悩むことがあります。

反省と後悔も多いですが、以前本で見た「肩の力を抜くこと」をモットーに、子育てを楽しみたいと思います。

アンケート結果から、5年生の男女ともに体の変化を感じている子が半数近くいることが分かります。学校では、4年生の保健の授業で「大人に近づく体」の単元を扱います。その中で、体や心の成長について具体的に学習します。しかし、いざ自分の体に変化があらわれると不安や戸惑いを感じる子が多いのではないかでしょうか。特に女子で「少し不安」「とても不安」が3割を超えていました。

相談する相手としては、男女とも「母親」という回答が最も多くあげられています。一般的にも、小学生は保護者に相談したり悩みを打ち明けたりする子が多く、中学生になるにつれ、友達に相談するケースが増えてくるようです。したがって、小学生のうちに相談したいと思った子どものタイミングで話ができるように、「いつでも聞くよ。」というメッセージを伝えておくことや、相談があった時に正しい知識を伝えてあげることが大切ではないかと思います。

次に「お風呂に一人で入る」児童が、4年生のあたりから増えてくる傾向が分かれます。きっかけとして、女子は「自分から」男子は「親から」が多く、男女で違いがみられます。女子の二次性徴の訪れは男子より早く、『少しだけ早く大人に向かうこと』が、自分から言い出す理由の一つかもしれません。

さらに心の変化では、「イラライラする」や「緊張、恥ずかしい」「人目が気になる」といった思春期特有の揺れ動く感情や恥じらいを感じている児童の割合が高いようです。実際に、感情をコントロールできず体調にまで影響が出たり、人と比べて落ち込んで泣いたりする児童が保健室に来ることもあります。また、友達関係の不安や悩みが増えるのも、やはり高学年にかけて目立ってきます。

保健室では、不安や悩みは誰もが経験する自然なことだと伝えています。また、不安定さは大人へ近づいている証拠であり、心はどんどんたくましくなっていくことなど、子ども達が少しでも前向きになれるような声をかけるようにしています。

思春期を迎えることで、多感な子どもとの接し方が難しくなったと感じられることが多いのではないかでしょうか。「言葉遣い」や「態度」の変化に大人の方が戸惑ってしまうこともあります。ご家庭でも、ぜひ成長を温かく見守り、気持ちを受け止める関わりを心がけてみて下さい。この時期の乗り越え方が、自立や成長、心の豊かさにも繋がるのではないかと思います。



6月9日(金)

# 給食試食会

新型コロナウイルスの5類移行後初の行事で、4年ぶりに規模を縮小し、新1年生の保護者のみを対象とした。

試食前には、栄養教諭の吉田先生から献立の栄養素についての説明の他、給食時間の配分（配膳10分、食事30分、片付け10分）や配膳の仕方（廊下で一方通行になるように）、食べる量（その日の体調に合わせて調節することができる）についてもお話をありました。

参加された保護者のアンケートからは、「野菜が多く健康に配慮した優しい味付けでとても美味しかった」「ミニトマトを丸ごと口に入れて食べることに不安を感じた」等の声が寄せられました。

このような試食会を通して、普段子供たちがどのように給食を食べているのか保護者に知つて頂き、改善点など広く意見を聞ければと思います。



取材 山田麻希



記事 廣田千鶴  
この「ゆうき」を歌うにあたり、お父さんやお母さんから生まれた時の状況や、その時の家族の様子を手紙を通して聞きました。生んでくれたこと、育ててくれたことに一人ひとり感謝の気持ちを持って、心一つに歌いました。

6年生全員の「ゆうき」が聴く人の心に響いたことでしょう。

初めての学校外での発表でしたが児童たちは規律良く、他校の発表も落ち着いて楽しんでいました。



## PTA役員募集

我が子達の成長と一緒に見守り、応援していきませんか？

現在、社南小PTAには広報部、学年教育部、厚生部、補導部の4つがあり、地域活動に参加したり、月に一回（基本的に第1金曜日）役員会を開き、PTA活動の計画と報告を行ったりしています。学校の先生とも話し合いながら計画して、役員同士が助け合い活動しています。

興味を持たれた方は、是非学校までご連絡ください。楽しみながらやりましょう！

社南小学校 TEL 35-2822



6月21日出場

# 連合音楽会

福井市小学校連合音楽会が4年ぶりにフェニックススプラザで開催されました。社南小学校の6年生は、合唱曲「ゆうき」（作詞：中川李枝子、作曲：村松崇継）をソプラノとアルトに分かれ歌いました。

こどもはひとりひとり　ここに　ひとつぶ  
ゆうきをもって　うまれて／＼  
中略……  
ちいさな　げんこつを　にぎりしめ  
ちいさな　あじで　ちゅうをけり  
ちからいっぽい　じえをあけ  
ゆうきと　いつしょに　おおきくそだつ



## 受賞報告

日頃より当PTA活動にご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。昨年度発行の当広報「やしろ南PTAタイムズ」が、「第47回 福井県PTA連合会 広報誌コンクール」において「優秀賞」を受賞しました。令和4年度の広報部員の皆さんはもちろんのこと、ご協力頂いた教職員や保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。これからも社南小学校と保護者、地区を繋ぐものとして、皆様に興味を以って読んでいただける誌面作りをしていきたいと思います。どうぞ宜しくお願ひいたします。

